

第2回 殿ダムモニタリング委員会の総括

1. 審議の内容

平成23年11月21日に開催した第2回殿ダムモニタリング委員会において、以下の内容について審議を行った。

○対象事業

殿ダム建設事業

○審議内容

- (1) 殿ダム事業の進捗状況
- (2) モニタリング調査の概要
- (3) モニタリング調査の経過・結果
- (4) 工事中の環境保全対策の実施状況
- (5) その他

2. 審議の結果

審議結果は以下のとおりである。

1) 洪水調節・利水補給の実態調査について

- ・不特定用水について、袋川への導水量や水質に着目した評価等を実施してみてはどうか。
- ・貯水池流入量データのスムージングについて検討されたい。

2) 水質調査について

- ・濁水長期化対策を検討する際の基礎資料として、出水時には栄養塩類の濃度、濁度成分である粒度分布を計測するのが望ましい。
- ・T-N、T-P、クロロフィルaについては、客観的な評価となるよう十分に検討すること。

3) 保全措置の効果検証について

- ・保存中のシャジクモについては、適切な生育環境を保持すること。
- ・クマタカAつがいは、安定的に確認できるまで調査を実施する。

4) その他

- ・今後のモニタリングにおいては、外部要因と殿ダムによる直接的要因を明確にできるよう、資料整理を行うこと。特に工事による濁水の影響や魚の放流に関するデータを残しておくが良い。